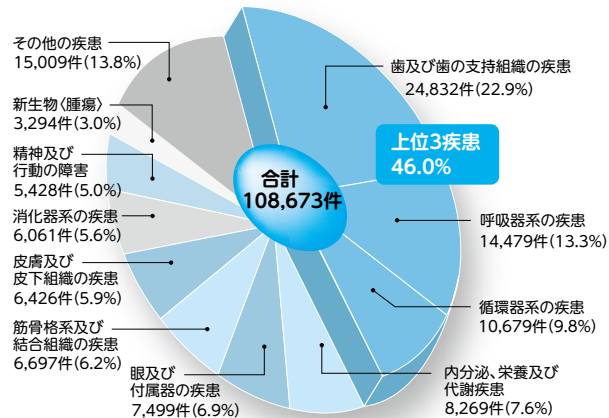


平成29年度の当健康保険組合の疾病状況をみると、上位3位は、本人では歯及び歯の支持組織の疾患、呼吸器系の疾患、循環器系の疾患、家族は、呼吸器系の疾患、歯及び歯の支持組織の疾患、皮膚及び皮下組織の疾患で、本人・家族ともに昨年と同じ順位でした。上位3位の全体に占める割合は、本人では全体の46.0%（28年度46.3%）、家族は全体の55.0%（28年度55.0%）を占めており、前年度に対し、ほぼ横ばいとなっています。

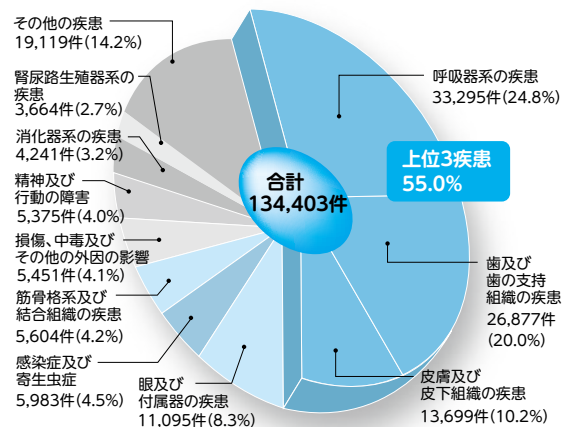
被保険者・被扶養者の疾病状況

(H29.3～H30.2)

●本人(被保険者)●



●家族(被扶養者)●



100万円以上の医療費件数および疾病区分

当健康保険組合で平成29年度中に1ヵ月で100万円を超える医療費は266件あり、平成28年度と比べて36件減少しています。その内容は下表のとおりです。感染症及び寄生虫症が16件と昨年に比べて10件増加していますが、損傷、中毒及びその他の外因の影響の疾患は20件減少、循環器系の疾患は19件減少となっています。

平成29年度の高額療養費総額は約2億2,300万円で、平成28年度と比べ約2,100万円減少しているものの、1,000万円を超える医療費が2件発生しております。

金額と件数 疾病区分	100万円以上		200万円以上		300万円以上		400万円以上		500万円以上		600万円以上		700万円以上		800万円以上		900万円以上		1,000万円以上		件数計
	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	
01: 感染症及び寄生虫症	3	1	4		1		1		4				1						1		16
02: 新生物	47	20	8	2	3	2	1				2				1			1			87
03: 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害												1									1
04: 内分泌、栄養及び代謝疾患	1	11																			12
05: 精神及び行動の障害		4																			4
06: 神経系の疾患		5																			5
07: 眼及び付属器の疾患	1																				1
08: 耳及び乳様突起の疾患																					0
09: 循環器系の疾患	18	4	13	5	2	2							1						1		46
10: 呼吸器系の疾患	2	3				1															6
11: 消化器系の疾患	5	4	1																		10
12: 皮膚及び皮下組織の疾患	1	1			1																3
13: 筋骨格系及び結合組織の疾患	8	5	1		1	1				2											18
14: 腎尿路生殖器系の疾患	4	3																			7
15: 妊娠、分娩及び産じょく	1	6																			7
16: 周産期に発生した病態		11		6		3		4		1											25
17: 先天奇形、変形及び染色体異常		3						1													4
18: 症状所見等で他に分類されないもの																					0
19: 損傷、中毒及びその他の外因の影響	7	5		1		1															14
合 計	98	86	27	14	8	10	2	5	4	3	2	1	2	0	1	0	0	1	2	0	266